

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	地域運営推進会議が2ヶ月毎の開催の所、3ヶ月毎になってしまっている。また、開催日等の詳細を定めてない為に地域・市町村等に連絡が遅くなってしまっている。	<ul style="list-style-type: none"> 地域運営推進会議を2ヶ月毎に開催し、地域・市町村等との連携を密にしていく。 サービスの質の確保と向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 年間計画の作成（2月開催時に配布済）ホーム全体でも、推進会議の必要性についてを 理解・周知しながら、テーマを出し合い、質の向上に取り組む。 	12ヶ月
2	33	医療行為が必要となり、入院・転院するケースが多く、準備が不十分な為支援体制は整っていない。また、職員間での重度化や終末期に対する経験や知識も不十分である。	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関・主治医への連絡、連携が可能な体制を確保する。 全職員が支援方法を理解し専門性を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関・主治医との連絡、連携方法を定める 外部研修への参加及び内部研修の実施 御家族・医療機関との情報交換 	12ヶ月
3	35	職員の入れ代わりや火災想定等の訓練が多く、地震・津波警告発令の際にどう対応して良いのか判らなかつた。また、市町村や消防署との連携がうまく図れていない。	<ul style="list-style-type: none"> 全職員が緊急時に備えて避難できる方法を身につける。 対応方法や連絡・協力体制の明確化 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月の防災・避難訓練の実施(毎月15日) 地域の防災訓練への参加（年一回） マニュアルの見直しと修正 職員の連絡体制の見直し・参集基準の作成 	12ヶ月
4	6	スタッフ間で指定基準における禁止の対象となる具体的行為を正しく理解できていない。見守り等の強化をし、無施錠を心掛けているが、スピーチロックへの認識が薄い。	<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束をしないケアの意識を高め、環境作りを強化する。 指定基準における禁止の対象となる具体的行為を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修の参加 内部研修の実施 マニュアルの見直しと修正 緊急やむを得ない場合の対応法を周知する。 	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。